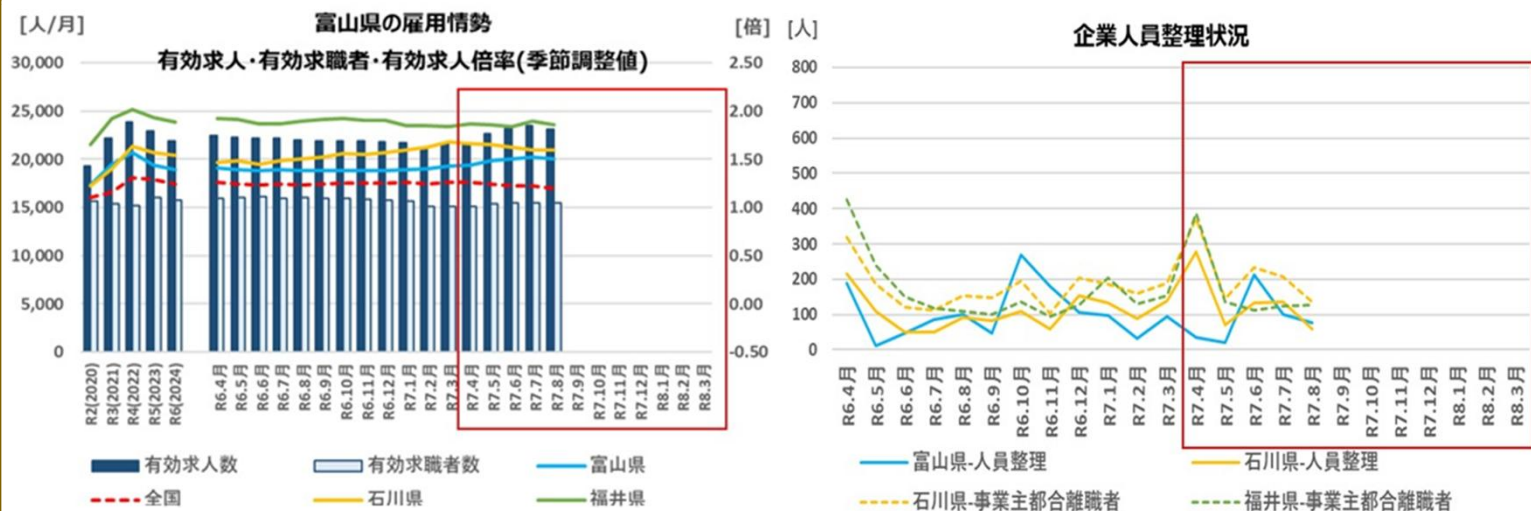


ジョブ産雇とやま通信



～富山県の雇用情勢～



■雇用情勢(2025年4～8月)

・富山県は「求人が求職を上回って推移しており、持ち直しの動きがみられるが、物価上昇が雇用に与える影響に引き続き注意する必要がある。」(R7/5上方修正以降4ヵ月維持)。8月の有効求人数は6ヵ月振りに減少。有効求人倍率は1.50倍(全国4位、12ヵ月振りに低下)。

■人員整理状況

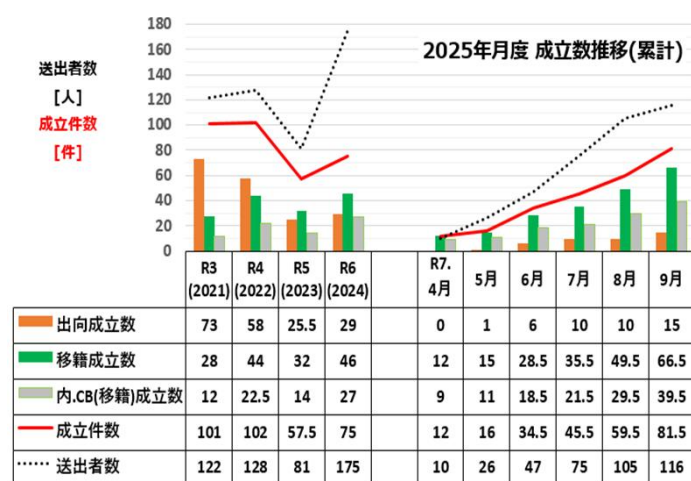
・企業人員整理データは3県を直接対比できるデータソースはないものの、北陸地域で富山県は低位安定傾向が続いていたが、R6年末にかけ、機械加工、介護、繊維系等での廃業・人員整理の案件が連続的に発生。R7年年明け以降も、金属加工、電子部品製造、加工食品製造、住宅建材、温浴施設、金型加工製造等で10名以上の単位で人員整理案件の発生が続いている。

・富山県のR6年度通期では、1,295人とR5年度比+44%の状況。コロナ禍のR2年1,298人に迫る勢い。

R7年度では、4～8月計：447名(前年同月比▲24人、▲5.1%)の状況。9月以降も高い水準での人員整理が想定される。

※新規求人数・製造業種別新規求人数・新規求職者数状況等の統計資料を準備しております。担当参与にお気軽にお問合せください。

～ジョブ産雇富山事務所の活動実績～

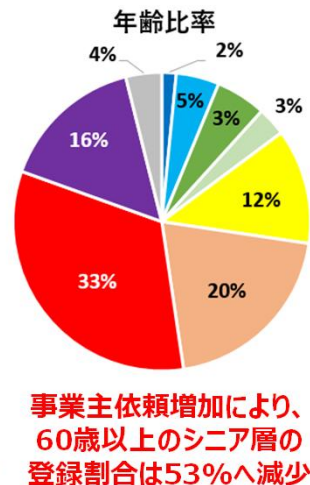


■今年度(2025年)上半期(4-9月)の結果：

- ・送出者数は、送出案件が製造業(生産機械、住宅設備製品、食品、電子部品、金型機械加工等)中心に毎月継続的に発生したため、過去最多ペースで増加している。CB個人(シニア層)登録も周知が進んだことにより昨年夏から安定的に登録がある。
- ・成立件数は、昨年末から増加する求職者へのマッチング支援が実を結び始めて、上期実績数は昨年度年間数を既に上回り、過去最多ペースで進捗している。CB(シニア層)成立数も過去最多ペースで増加しているが、事業主経由の送出者増加により60歳以上のシニア層の成立率は48%と半数を下回った。求職者の就業希望地が分散傾向にあり、地方部の事業者の人手不足解消に貢献している。特に中小規模事業者にはこの機会に人材の受入検討をお願いしたい。
- ・成立件数の内、出向成立は合計15件で、雇用調整型が13件、人材育成型出向は2件であった。

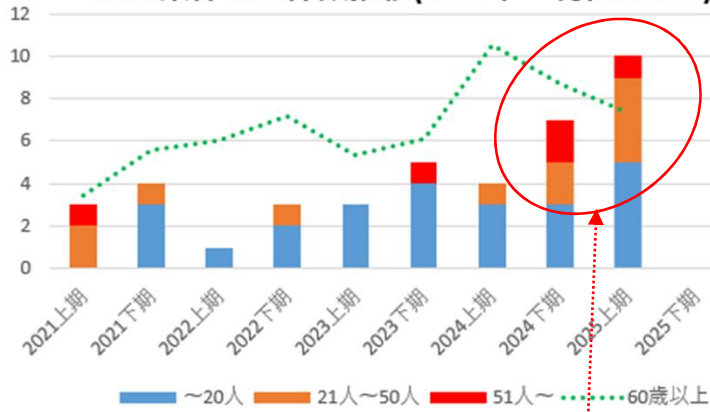
富山事務所求職者(9月30日時点、仮登録含む)

年齢区分	総計	男	女	比率
20-29	2	1	1	2%
30-39	6	2	4	5%
40-44	7	3	4	5%
45-49	4	3	1	3%
50-54	16	11	5	13%
55-59	26	15	11	20%
60-64	42	25	17	33%
65-69	20	18	2	16%
>70	5	2	3	4%
総計	128	80	48	100%



～データで見る！雇用環境と支援状況～

送出案件発生件数推移(2021年～現在2025.9)

90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%

■送出案件※が昨年後半より増加中

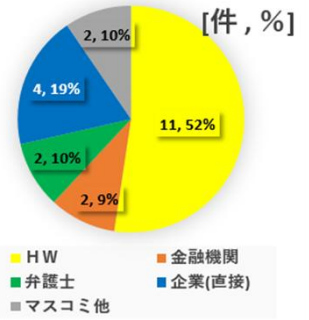
2024年下期に入り送出案件が増加に転じ、離職対象規模も大型化しています。
事業主経由の求職者の増加により、相対的に60歳以上の割合は低下します。
送出案件の増加と大型化により、求職者登録は現在過去最高水準にあります。

送出案件：事業所閉鎖や廃業等により、事業主からジョブ産雇に従業員の再就職支援依頼があった件数

■送出案件増加の背景

2024～25年度情報提供元

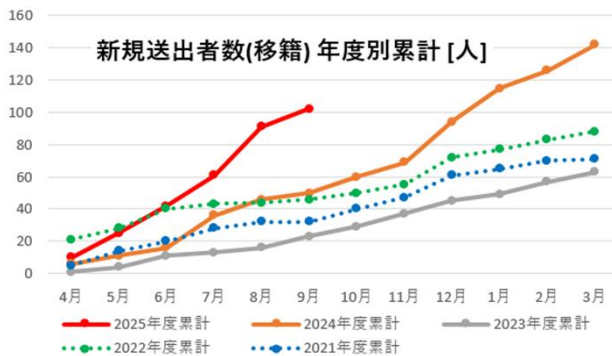
送出案件の情報元が広がっています。
ハローワーク(HW)との情報連携に加えて、金融機関や弁護士事務所からの依頼の割合が増えています。
また、ジョブ産雇の認知度も徐々に高まっております。



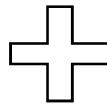
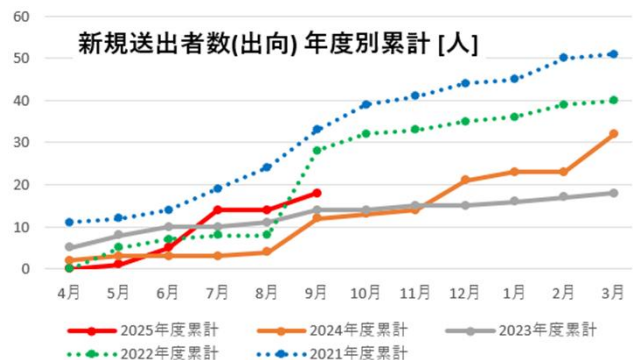
詳しい資料を準備しております。担当参与にお気軽に
お問い合わせください。

～データで見る！移籍と出向～

新規送出者数(移籍) 年度別累計 [人]



新規送出者数(出向) 年度別累計 [人]

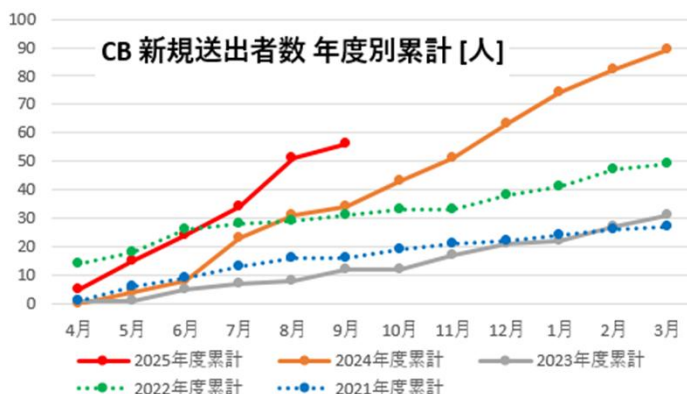


■移籍と出向状況の変化

ジョブ産雇は再就職支援(移籍)と、雇用を維持するための在籍型出向や人材育成・キャリアアップ出向をサポートしています。新規送出者数は、移籍と出向を足し合わせた合計数になります。
グラフは、2021年度から年度別に登録された年間の送出者累計数です。
2024年後半から2025年前半は、移籍送出者数が急増し(左グラフ)、出向送出者はほぼ例年並みです(右グラフ)。
コロナ禍の2021～2022年度は在籍型出向が大幅に伸びました。(右グラフ)

～データで見る！キャリア人材バンク(CB)登録者～

CB 新規送出者数 年度別累計 [人]



■高齢者(シニア層)の登録者が増加中

生涯現役社会の実現に向けてシニア層の就業促進を図るCB事業を2017年より開始し、昨年度には全国で成立数の約半数を占めるまでに事業成長しました。
CBは会社を通じての登録に加え、個人でも登録できます。
個人登録については県内の関係機関や団体での周知活動を展開。昨年6月よりハローワーク富山・高岡の協力の下でシニア向け再就職支援相談会をスタートしました。またWeb登録システム開始により利便性が増し、現在では毎月安定して一定数の新規登録があります。